



新政会
小野 保之
議員

公園整備計画について

質問 滝川公園は、昔は賑やかだったが、今は訪れる人も少なく、施設の廃屋等や草も伸び、とても公園とは言えない。滝川市公園施設長寿命化計画の対象とはなっていないのか。また、公園と周辺整備は考えているのか。

答弁 滝川公園については、豊かな自然林に囲まれた環境により、多くの野鳥の飛来や動植物が生育することから、特に自然愛好者に親しまれる風致公園として位置付けています。現在、整備について具体的な計画はありませんが、開設から50年以上が経過することから、公園内に設置されている施設は老朽化が著しく、利用者の安全面から対策の必要があることは認識しています。

今後自然を活かした風致公園として考えており、大規模な改修や整備は行わず、老朽化した施設に代わるベンチ等の休息施設を充

実させ、利用者が自然の恩恵を享受できる環境の保持を念頭に維持管理に努めていきます。

滝の川球場について

質問 開設から26年が経ち、現在も年間多くの利用者があるが、施設は他市町と比較するとお粗末です。厳しい現状の予算では、改修・補修等を考えると利用料金の徴収も必要ではないか。また、グラウンドの土も入れ替えが必要であると思うが、考えを伺う。

答弁 滝の川球場は、市営球場のサブ球場として開設されたものでしたが、近年は両球場を利用して全道大会も開催されており、球場の整備格差も出てきています。また、土の入れ替え時期も来ているものと認識しています。毎年芝の養生や土の補充等は行っています。また、限られた予算の中で緊急性等を考慮し、優先度を検討しながら順次整備に努めたいと考えています。なお、利用料金の徴収については、指定管理者や利用者の意見も伺いながら、また、他の無料施設のあり方も含めてもう少し勉強させていただきたいと思っています。



市民クラブ
木下八重子
議員

地域密着型サービスについて

質問 第5期高齢者保健福祉計画によると、小規模多機能型居宅介護の整備の促進を図るため、本年度1か所、定員25人の施設整備が計画されていますが、その整備状況と地域密着型サービスを提供している事業者数、施設数を伺う。

答弁 地域密着型サービス施設は、高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画において計画的に必要な量を整備しています。現在、市内にある地域密着型サービス施設は6事業者で、小規模多機能型居宅介護1か所、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）6か所、通所介護1か所の計8施設です。

江部乙地区の振興について

質問 昨年4月に市民団体の呼びかけで江部乙地区の将来像を話し合う「江部乙まちづくり研究会」が発足した。2年間を目途に将来ビジョンの策定を目指して活動を

続けているが、来年3月末で終了の見込みです。市としてこうした市民団体の活動に対して今後の支援体制をどのように考えているのか伺う。

答弁 地域が主体となった活動を期待するとともに、市民活動の気運が醸成されるよう応援していきます。

西高等学校の事務費の予算増について

質問 西高等学校の消耗品、特に用紙などを購入する予算が不足していると聞く。教材や備品の充実も当然必要だが、生徒、保護者への連絡などのプリントも数多いと思う。消耗品費も教育に必要な予算と考えるが、消耗品費が不足していると認識されているのか、また、増額の考えがあるのか伺う。

答弁 西高等学校は、生徒数、教職員数ともに空知管内最大規模の学校であることから、用紙の使用量も多くなります。教育委員会として、学校の運営に支障のないように、また、生徒たちのために、今後も予算の確保に努めていきたいと考えています。